

ばい煙測定結果

令和8年4月

桑名広域環境管理センターでは、し尿処理施設から出るばい煙の検査を2か月に1回実施しています。

(令和7年度)

項目	残渣焼却炉				乾燥炉		
	ばいじん濃度	硫黄酸化物濃度	窒素酸化物濃度	塩化水素濃度	ばいじん濃度	硫黄酸化物濃度	窒素酸化物濃度
単位	g/m ³ N	ppm	ppm	mg/m ³ N	g/m ³ N	ppm	ppm
基準	0.15以下	193以下	250以下	700以下	0.2以下	53.1以下	230以下
5月	0.002 未満	52	99	50未満	0.007	1未満	27
7月	0.002 未満	23	65	50未満	0.016	1未満	50
9月	0.007	98	61	50未満	0.017	1未満	23
11月	0.012	91	90	50未満	0.013	1未満	45
1月	0.011	4	52	50未満	0.008	1未満	23
3月	0.002 未満	25	120	50未満	0.002	1未満	47

【環境用語の解説】

ばいじん	工場・事業所から発生する粒子状物質のうち、燃料その他の物の燃焼時に伴い発生する物質をいいます。
硫黄酸化物	硫黄を含んだ重油・石炭などの燃焼施設から硫黄酸化物として発生します。
窒素酸化物	物が燃える際には、空気中の窒素や物に含まれる窒素化合物が酸素と結合して窒素酸化物が必ず発生します。発電所や工場のボイラー及び自動車のエンジンなど高温燃焼の際に一酸化窒素が発生し、これはまた酸化されて安定な二酸化窒素となり大気中に排出されます。通常、この一酸化窒素と二酸化窒素とを合わせて窒素酸化物と呼びます。
塩化水素	塩素と水素との化合物で、刺激性臭気がある無色の気体です。